

登録コード	L2981100	開講年度	2026				
担当教員	他			副担当	飯岡 詩朗		
授業科目	英語科指導法Ⅰ						
英文授業名	Methods in Teaching English LiteratureⅠ						
授業タイトル							
単位数	2	対象学生	2～4	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	集中・不定期
講義室	人文第1講義室		遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			⇔	【授業の達成目標】		
	2021Lカリ, 2020Lカリ						
	【2022年度以前カリキュラム対象】異質・多様なものを理解し、寛容かつ多角的に判断することができる受容力			⇔	英語という言葉システムの基礎ならびに英語教育の基礎が身につく。		
	【2022年度以前カリキュラム対象】グローバル社会において、多様な文化を理解し、自らの文化を発信できる外国語能力			⇔	国際理解の基礎ならびにそれと英語能力によって発信する基礎が身につく。		
授業で学べる「テーマ」	キャリア						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	主に教科書にそってさまざまなトピックに関して講じると共に、議論しながら授業を進めます。 具体的には、英語学習のメカニズム、英語教育理論、教案の書き方、日本の英語教育の現状と課題などについての基礎知識を学び、教案を作成できるよう授業をすすめていきます。 また、英語科指導の現場から実践的な知見を提供する場を設けます。						
授業計画	※2026年度は前期集中（土日開講）で準備しています（確定したら情報を更新しますのでしばらくお待ちください）。 以下は昨年度の実施概要（参考）です。 第1回：イントロダクション--英語科指導法Iで学ぶこと、英語教育の現在の状況を知る 第2回：英語学習/教育目的論と英語教師論 第3回：国際化時代、コミュニケーション重視の英語教育、小中高英語教育の一貫性と連携を考える 第4回：日本における外国語学習史・英語教育史 第5回：学習指導要領の変遷 第6回：コミュニケーション能力の育成について 第7回：英語スキル育成（1）リスニング・スピーキング 第8回：主要指導法（1）伝統的指導法から学ぶ 第9回：主要指導法（2）コミュニケーション重視の指導法 第10回：前期まとめと展望 第11回：Japanese Learner Problems 第12回：Second Language Acquisition (1) 第13回：Second Language Acquisition (2) 第14回：Discourse Analysis (1) 第15回：Discourse Analysis (2)、授業アンケート ※1～10回は宮浦先生が、11～15回は笹先生が担当します。 宮浦先生担当日程 5月10日(土)3限～5限、 6月7日(土)3限～5限、7月5日(土)2限～5 限 笹先生担当日程 8月6日(水)2限～4限、8月7日(木)1限～2限						
成績評価の方法	授業内での貢献度（議論、発表）60%、試験40%で評価します。						
成績評価の基準	教科書に書かれていることをそのまま人に説明できることを基準として「標準にある」と評価します。不十分な説明しかできなくても、授業内の貢献度が高ければ「やや上にある」と評価します。教科書に書かれていることの問題点をも明らかにして、具体的に理論化できれば「かなり上にある」と評価します。教科書に書かれていることを活かして、理論化したことを教案に実践できれば「卓越している」と評価します。						
事前事後学習の内容	教科書と参考書を反復熟読し、様々な角度から、英語教育における問題点と課題を自分で常に考え、論理的に説明できる準備をしてください。						
履修上の注意	IとIIをセットで履修してください。また、しっかり準備をした上で授業にのぞんでください。 ＊授業は集中で開講され、週末や休業期間に（夏休みなど）に授業が行われますので、そのことを承知を上で履修してください。						
質問、相談への対応	授業内で伝えます。						
教科書	白畑知彦・富田祐一・村野井仁・若林茂則『英語教育用語辞典』第3版、大修館書店、2019年 https://www.taishukan.co.jp/book/b471929.html						

教科書	JACET教育問題研究会編『行動志向の英語科教育の基礎と実践―教師は成長する―』、三修社、2017年 https://www.sanshusha.co.jp/np/isbn/9784384058765/
参考書	授業内で指示します。